

2011年11月14日

各位

会社名 株式会社エス・エム・エス
代表者名 代表取締役社長 諸藤周平
問合せ先 医療日常インフラ事業部
(連絡先 03-5295-7394)

「新薬メーカーによるエスタブリッシュ医薬品事業の一部としての 後発医薬品事業参入、薬剤師・薬学生の65%が期待」

－ 薬剤師の後発医薬品に関する意識調査 －

薬剤師、薬学生向け専門のコミュニティ「ココヤク」を運営する株式会社エス・エム・エス(所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：諸藤周平)は、薬剤師、薬学生を対象に、『後発医薬品に関する意識調査』を実施し、調査結果を公開いたしました。

◆ 調査結果 トピックス

今年に入り、新薬メーカーの後発医薬品事業参入など、後発医薬品に関する注目度が高まってまいりました。そこで、後発医薬品に関する薬剤師・薬学生の意識調査を行った結果、薬剤師・薬学生の65.1%が、新薬メーカーによるエスタブリッシュ医薬品事業の一部としての後発医薬品事業への参入を期待するという結果になりました。

後発医薬品を提供する企業への期待として最も多かったのは、以前より改善が求められている「安定供給できること」の80.8%。続いて、昨今の医療過誤の問題からも注目が高まっている「ヒヤリハットへの取組み」が50.7%となっております。

また、新薬メーカーが提唱している、長期収載品と後発医薬品を包括した新しい総称「エスタブリッシュ医薬品」に関しては、認知度は33.2%と低いものの、事業の一つとしての後発医薬品事業の参入に関しては65.1%が「期待したい」という結果になっております。期待したい内容としては、品質の向上や情報提供、安定供給などが高い結果となっております。

(調査結果詳細につきましては、別添資料「調査結果一覧」をご参照ください)

【調査概要】

実施期間 2011年10月21日～10月31日
調査対象 668件（薬剤師352、薬学生316）
調査方法 インターネット調査
調査主体 薬剤師・薬学生専門コミュニティ「ココヤク」(<http://cocoyaku.jp/>)

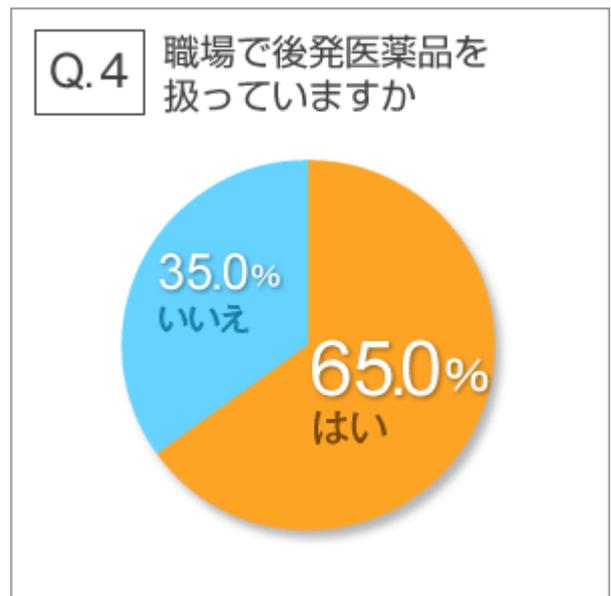
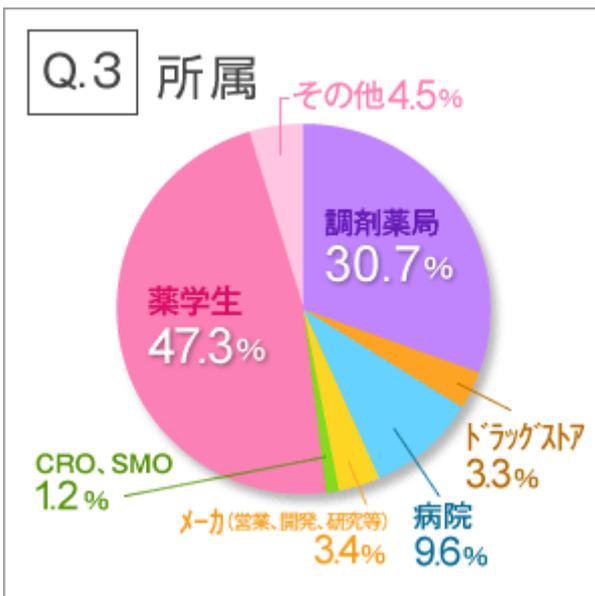
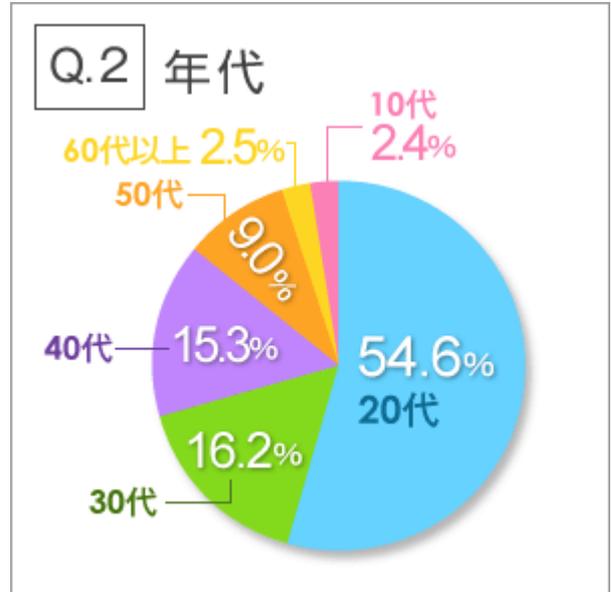
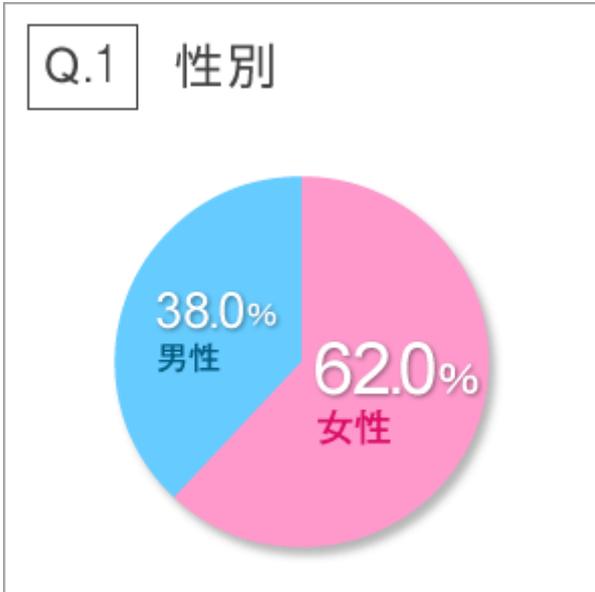
【設問内容】

- ・ 基本情報
 - 性別
 - 年代
 - 所属
- ・ 職場での後発医薬品導入状況
- ・ 後発医薬品を販売する企業に望むこと
- ・ エスタブリッシュ医薬品の認知
- ・ 新薬メーカーの後発医薬品事業参入への期待有無
- ・ 新薬メーカーの後発医薬品事業参入で期待したい具体的内容

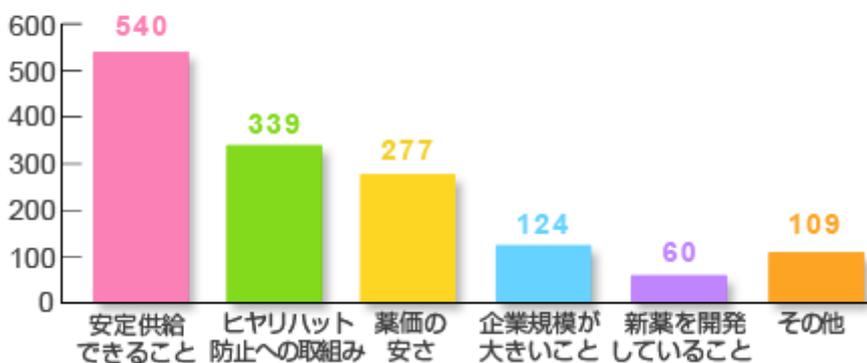
【本件に関する問い合わせ先】

株式会社エス・エム・エス 医療日常情報インフラ事業部
住所：東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館
電話番号：03-5295-7394（ココヤク担当・福井）
e-mail：info@cocoyaku.jp
URL：<http://cocoyaku.jp/>

別添資料 調査結果一覧

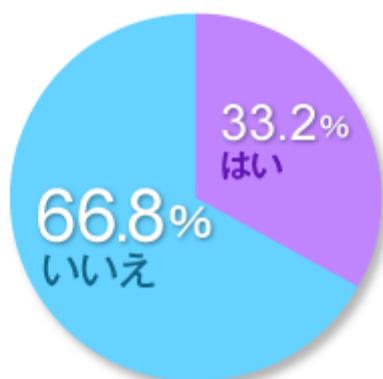


Q.5 後発医薬品を販売する企業に望むことは？
(複数選択可)



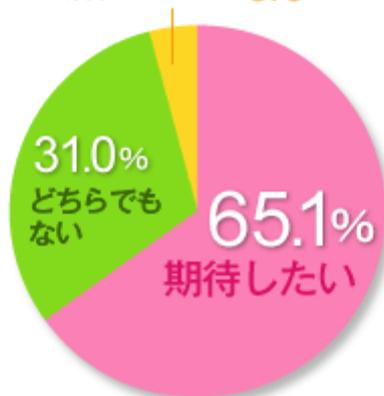
Q.6 一部の新薬メーカーが提示している「エスタブリッシュ医薬品*」という呼称・内容をご存知ですか

(*エスタブリッシュ医薬品:「特許が満了した先発品(長期収載品)」と「後発医薬品」を合わせた総称)



Q.7 新薬メーカーが、エスタブリッシュ医薬品の1つとして後発医薬品を提供することについてどう思いますか

期待できない 3.9%



Q.8 新薬メーカーが、エスタブリッシュ医薬品の1つとして後発医薬品を提供することで、彼らに期待したいことは何ですか？
(複数選択可)

